

聞いてみました！
わたしたち
ADDSを支えてくださる方々の声

VOICE

ADDSに通所出来たこと、
先生方に会えたことは、
私たち親子の一生の財産です。

当時5歳だった息子は、苦手な事が沢山ありました。親として何とかしてあげたい、けれどその術が分からず途方に暮れる中、ADDSに通所出来ることになりました。通所中は、一丸となって先生方が苦手を克服出来るように課題を考えてくださり、熱意ある指導や私たちの気持ちに寄り添ってくださり、それは息子の生きる力となっていきました。また保護者へのサポートも充実しており、家庭療育の大切さも学ぶ事ができました。現在息子は、小学2年生になりました。1年半通所した中で、たくさんのタネをまいていただき、芽が出て通所前の私が、想像すらしなかった程に成長してくれました。感謝の気持ちをお伝えするとともに、あの頃の私たち親子のような方が、まだまだいらっしゃると思います。ADDSの素晴らしい支援が広がり、たくさんの方に届くことを心から願っております。



E.H 様



VOICE

様々な特性を持った人が、
輝ける社会に向けて。

ADDSの皆さんと出会ったのは、長男の療育でお世話になった2017年頃です。長男が自閉症であることが分かり、右も左も分からない状況の中で、毎週、教室に通い、長男が少しずつ変化していくことに気づきました。同時にそれは、妻や私の変化にも繋がっているのだということを感じるようになりました。

今、長男は小学校3年生になり、毎日特別支援学校に通っています。あの時、ADDSの皆さんに出会い、多くのことを学んでいなかったら、今の我が家、長男はないと本当に思います。ADDSの皆さんの取り組みが、多くの地域、自治体で広がるように、皆さんが試行錯誤されているところに、少しばかりでも貢献できたらという思いから、現在、RISTEXのプロジェクトに関わらせていただいています。



株式会社Ridilover 事業開発チーム
サブリーダー

柴田 寛文 様

私自身、現在、株式会社Ridiloverという会社におりますが、「様々な特性を持った人、課題を抱えた人、得意を持った人が、小さな一歩を踏み出して、支え合える社会を、一緒に作っていく。」という思いで、日々の仕事に携わっています。同じ方向を目指す皆さんと、引き続き、悩み、考え、行動していきたいと思ひますし、同じ思いを持つ皆さんと繋がっていけると良いと考えています。



多くの企業・団体みなさまにADDSは支えられています



(一部ご紹介・順不同)